



発行〒6660024 川西市久代1丁目5番42号  
(株) クシ口内 へら研阪神クラブ

TEL 0727597023 FAX 072598615

Photo 柴田忠幸、郷田 満、稲森 豊、明石 徹、滝沢 享 編集 滝沢 享 稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘

# 藻かき

## 謹賀新年

美囊川別所橋左岸下流

へら研阪神クラブの皆様、御家族の皆様には清々しい新春を迎えられた事とお祝い申し上げます。

へら鮎釣りという一つの趣味で結びついた仲間が集い、永い年月を共に楽しんで来たというだけでも、大変意義のある事で大いに誇りに思います。

今年も皆様と共に楽しく、いつも和気藹々としたへら研阪神クラブを続けていきたいと思えます。

月例会や大会による成績が付いてまわりますが、それは一つのアクセントであり、全てではありません。

マナーを尊び、他の釣り人や釣り場周辺の方々に迷惑をかけるような行為を慎む美しい釣り姿こそ、へら研阪神クラブの目指すところです。

競いが先行してしまつては団欒になりません。結果としてもたらされた釣果に喜び、反省し談笑する、多人数で活躍するクラブならではの醍醐味でしょう。大いに味わってください。

御家族の皆様と共に健康で、精一杯へら鮎釣りを楽しめる一年になりますよう、お祈り致します

へら研阪神クラブ  
会長



稲森 豊

# 十二月例会

滝沢 享

十二月二日(日)、兵庫県の加古川に於いて、会員37名の参加を得て開催した。

午前6時30分、加古川大堰左岸下流の河川敷に集合。稲森会長の挨拶、郷田理事長より競技方法の説明と最近の釣況報告があり、1月並の冷え込みの為状況は悪く、1枚釣れば良い方との事。

フリーでの入釣で各自目指すポイントへと向い、上流は西脇から下流の湖止め、支流の東条川、9月例会で上位者が多く出た美囊川まで広範囲に入川した。

朝の最低気温も2度まで下がり、今日も釣れない状況で、朝モジリが頻繁にあった美囊川合流点左岸下流では尺2寸級が釣れたが、先週釣れていたらしい加古川バイパス右岸下流堰下は不調。他の場所でも1枚のヘラブナが遠かった。午後4時検寸終了。

上流三段堰に入った田路さんが最長寸42・3cmと41・5cmを釣り優勝。2位の加藤さんは美囊川、3位の元吉さん美囊川との合流点左岸下流でそれぞれ良型を揃え入賞した。

釣果率38%。表彰後、場所を移動し平成二十四年度の総会を行った。

## 十二月例会成績表 (ヘラブナ二尾長寸)

優勝	田路 秀一	83.8	8cm	470点
2位	加藤 仁	78.4	4cm	460点
3位	元吉 茂司	75.8	8cm	450点
4位	北尾 博之	75.7	7cm	440点
5位	藤井 秀和	75.4	4cm	430点
6位	井上 裕之	74.6	6cm	420点
7位	三木 修	71.4	4cm	410点
8位	滝沢 享	70.5	5cm	400点
8位	川上大二郎	69.8	8cm	390点
10位	森田 定美	39.5	5cm	380点
11位	脇阪 博蔵	37.4	4cm	370点
12位	山本 真一	36.5	5cm	360点
13位	稲森 豊	36.0	0cm	350点
13位	郷田 満	36.0	0cm	350点

(以下参加点100点)

伊藤 規行、網島 清一、藤井 栄子、柴田 忠幸、岡田 寿夫、佐藤 忠純、瀬野 利夫、白井 良紀、栗原 天高、熊田 智文、松下 英樹、谷名 正博、田中 秀雄、杉山 健一、高木 勇作、板東 英昭、山本 尚美、山本 勉、明石 徹、大橋 充、藤田 武、柴田美恵子、安藤紀久夫

美囊川・別所橋左岸下流の柴田美恵子さん



美囊川で良型を釣った加藤さん・北尾さん



加古川例会スナップ

加古川バイパス左岸下流川上さん



集合場所下にて滝沢さん



集合場所下でアタリが出ない瀬野さん・明石さん



# 藻かけ

平成25年1月1日発行

朝の諸行事が終わり、何処か釣れる場所をと思案した結果、昨年釣れた黒田庄の三段堰しか思いつきませんでした。

例会所場が近場なのと、終わってから総会があり遅くなるので、一人で例会に参加しました。

十一月二三日、二四日、二五日、十二月一日と4回加古川を試釣しましたが、アタリひとつ無く丸ボーズに終わってしまいました。

## 優勝者 田路秀一



試釣はボーズが一番？

その間、元吉さん、白井さん、郷田さん、柴田さん夫婦、稲森さん、熊田さんと釣り場で出会いましたが、皆さん芳しくない様でした。

十一月二三日、二四日、二五日、十二月一日と4回加古川を試釣しましたが、アタリひとつ無く丸ボーズに終わってしまいました。

十一月二三日、二四日、二五日、十二月一日と4回加古川を試釣しましたが、アタリひとつ無く丸ボーズに終わってしまいました。

十一月二三日、二四日、二五日、十二月一日と4回加古川を試釣しましたが、アタリひとつ無く丸ボーズに終わってしまいました。

しかし、今年の三段堰は地形が変わり、釣り辛い状況になっているとの事でしたが、釣れなくても良いから迷わず三段堰に向かいました。

現地に着くと誰もおらず、一人で心細いと思っていたところ、森田さんが到着。私は昨年1枚バラしてボーズになった左岸に入り、森田さんは右岸のコンクリートブロックに入りました。

エサはいつもは使わないのですが、マッシュ主体のバラケを作り、クワセはいつものR21、いもグルです。

釣り始めてすぐに森田さんが魚を掛けたのですが、残念ながら二ゴイ。こちらでもズコンアタリでゴイが釣れ、玉網ですくえない大きさがだったので道糸を持ってはリスを切りました。

暫くコイとの格闘を何回かした後、二節アタリのアタリがあり、魚が掛かり魚体が水面に出た瞬間ヘラだと分かりましたが、掛りが浅かったのか手前でバれてしまいました。

がっかりして次エサを打つとウキの動きが何かおかしいので竿を上げると、魚が掛かりハリを飲み込んでおり釣れたのは41・5cmのヘラでした。

その後すぐに森田さんにもヘラが釣れ、これどころでもボーズを間違えませんでした。まだ十時前で、滝沢さんに電話すると集合場所前で2枚釣れているとの事で、場所替わりするか迷いました



精悍な加古川ペラ

がここで粘る事になりました。その後時々コイに遊ばれていましたが、十一時を過ぎてアタリも無くなり、そろそろ移動を考えていたところ、突然アタリ上がって来たのは42・3cmのヘラでした。

その後は全くアタリがなくなり、少し早めに終了することにしました。

年度の最後に久しぶりに優勝することが出来ました。

試釣で全く釣れなかったのが良かったのでしょうか？

複雑な気持ちです。

## 12月例会 加古川 上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ	釣り方	釣果
優勝 田路秀一	21尺	1.5号	0.8号	上 7号 下 7号	上 マッシュ、バラケ、ハリスミ、BBマッシュ 下 新べらグルテン、いもグルテン、α21	水深3.5m ドボン	2枚
2位 加藤 仁	25尺	1.5号	0.8号	上 10号 下 7号	上下とも いもグルテン、α21	水深1.8m 片キン	3枚
3位 元吉茂司	24尺	1.5号	1号	上 15号 下 15号	上 マッシュ、尺上 下 α21、いもグルテン	水深2.5m ドボン	4枚
4位 北尾博之	25尺	1.5号	1号	上 12号 下 6号	上 マッシュ、真底、新B 下 α21	水深2m ドボン	3枚
5位 藤井秀和	27尺	1.5号	1号	上 9号 下 9号	上 真底、ペレ底、ダンゴ夏 下 α21、いもグルテン	水深2.5m ドボン	10枚

平成二十四年度総会

平成二十四年度総会を十二月二日(日)、十二月例会終了後、三木市の「馳走庵・一献」に於いて参加37名にて開催。

総会は明石副理事長の開会の辞で始まり、稲森会長の挨拶、郷田理事長より年間行事報告。岡田会計より会計報告があり、三木監査役より監査報告がされ参加会員から拍手を持って承認されました。

続いて年間表彰が行われ、皆勤賞二十四名、年間優秀賞は田中秀雄さん、大型賞は高木勇作さん。精勤賞は谷名正博さん、新人賞は熊田智文さん。今回、一之江鮎夫賞が長きにわたり当クラブに貢献され、45周年記念の小冊子も作成頂いた杉原武弘さんに贈られました。

引き続き平成二十四年度の予算案とその他議題へ移り、昨年同様に5月に一泊釣り親睦会と、会則に特別会員を設ける案が出され、次の役員にて決定される事となった。そして、今回役員改選が行われ、会長には引き続き稲森さん、新しい役員さんも選出されました。

平成二十四年度各賞

皆勤賞  
明石 徹、安藤紀久夫、井上裕之、稲森 豊、大橋 充、岡田寿夫、加藤 仁、川上大二郎、北尾博之、

7位	川上大二郎	45・7cm
6位	井上裕之	46・3cm
5位	佐藤忠純	46・5cm
4位	郷田 満	47・5cm
3位	熊田智文	47・9cm
2位	稲森 豊	48・5cm
優勝	高木勇作	49・6cm
10位	田路秀一	387・0点
9位	脇阪博蔵	396・0点
8位	元吉茂司	411・0点
7位	加藤 仁	426・0点
6位	滝沢 享	427・0点
5位	北尾博之	436・0点
4位	藤井秀和	437・0点
3位	郷田 満	449・0点
2位	元吉茂司	450・0点
優勝	田中秀雄	475・0点

年間優秀賞

熊田智文

新人賞

谷名正博

精勤賞

熊田智文

元吉茂司、森田定美、脇阪博蔵

柴田忠幸、白井良紀、杉山健一、瀬野利夫、滝沢 享、田中秀雄、田路秀一、三木 修、松下英樹、元吉茂司、森田定美、脇阪博蔵

熊田智文、郷田 満、佐藤忠純、柴田忠幸、白井良紀、杉山健一、瀬野利夫、滝沢 享、田中秀雄、田路秀一、三木 修、松下英樹、元吉茂司、森田定美、脇阪博蔵

旭川ダム

8位 松下英樹 45・2cm

9位 滝沢 享 45・0cm

10位 加藤 仁 43・0cm

加古川

努力賞

足立戎朗、伊藤規行、川村静香、栗原天高、鈴木誠司、綱島清一、板東英昭、藤井栄子、藤田 武、山本 勉、山本尚美、山本真一、柴田美恵子

一之江鮎夫賞 杉原武弘



平成二十四年度総会 三木市 馳走庵「一献」にて



総会・年間表彰風景



恒例のウキ抽選会で、選定中の柴田忠幸さん



年間優秀賞 田中 秀雄

燃え尽きました・パートIV

明けておめでとうでございます。会員の皆様方におかれましては、良き新年を迎え、今年こそはと決意新たにされておられる事と思えます。

阪神クラブに入会してまもなく、四十年を迎え、年金生活も十二年目を迎えます。思えば入会して良かった事、悪かった事、楽しかった事や失った苦い思い出など色々と思ひ出されます。この度、自己最高記録の四連覇を達成出来たのも、日頃の会員皆様方のご指導の賜物と感謝しています。有難うございました。

人間は人それぞれかと思ひます。が七十歳の古希を過ぎますと、身体があちこちと痛みガタが来て、耳も難聴で補聴器のお世話になる始

末。最大のネックは運動神経が鈍り、身体のパランスがうまく取れません。しかしながら趣味の釣りがあり、その事に打ち込める事が、「老人の域」にある私の人生そのものかと思われます。

幸いにしてもまだボケる事なく、車の運転が出来て、後何年釣りを続ける事が出来るか分かりませんが、毎月の例会で皆様方に会える事を楽しみにしたいと思います。

今は亡き一之江会長の名句がありあますが、私は「釣れたるを誇り、釣れざるを悔やむ！」の思いで例会に参加していました。

今から思えば「我ながら良く頑張ったなあ」と思っています。

全く釣りバカ人生そのものの様で、亡き会長の名句を悟り、一歩でも近づく様に今後は「爆走老人」を卒業し、安全第一、無理をせず、健康に注意して一日でも長く釣りを楽しみ、例会に参加したいと思っています。

今年も昨年以上に皆様方にお世話になるかと思われますが、「ヨレサン」のニックネームと共に宜しく願ひします。

新しい役員さんを迎えて阪神クラブの発展と会員皆様方の良き釣りと健康を祈願したいと思ひます。本年もよろしく願ひします。



年間大型賞 高木 勇作

遠い遠い昔、岡山の品田橋で大型を釣って以来です。

今回、大型ヘラが釣れた東条湖は近年あまり人気がなく、人もまばらです。朝遅く行ってもポイントも空いています。

そんな東条湖に三月中頃から五月末頃まで、水が減っていても増えていても歩いて水辺を見回っていました。水面が静かでもヘラが見える時があります。

大型を釣った五月中頃は大幅な減水でしたが、前日に降った大雨で水位が少しずつ増えています。

五月に入り膝が痛くて思うように歩く事が出来ませんでした。それでもヘラが釣れる事を夢見て釣り場へ急ぎました。

友達二人と竿を出すマブナばかり釣れ、そんな中、一番上手い私に39cmが釣れ、そして次も49.6cm！りっぱなヘラでした。

納竿までにもう一枚追加し、私のお友達はマブナしか釣れませんでした。大型は運次第です。

ちなみに私の血液型はO型（大型）です。

平成二十五年年間行事予定

一月例会	一月十三日
二月例会	二月十日
三月例会	三月十日
大型釣り研究会	三月三十一日
春季大会	四月十四日
五月例会	五月十二日
親睦一泊釣り会	五月二十五日
	二十六日
六月例会	六月九日
七月例会	七月十四日
八月例会	八月四日
九月例会	九月八日
開拓釣り会	九月二十九日
秋季大会	十月十三日
十一月例会	十一月十日
十二月例会	十二月一日

(総会)

◎釣りを綺麗にしましょう！

平成二十四年度総合成績表

順位	氏名	得点	例会 行事		順位	氏名	得点	例会 行事	
			参加	参加				参加	参加
1	田中 秀雄	4750	12	○	22	佐藤 忠純	3020	12	○
2	元吉 茂司	4500	12	○	24	安藤紀久夫	3000	12	○
3	郷田 満	4490	12	○	24	三木 修	3000	12	○
4	藤井 秀和	4370	12	○	26	藤井 栄子	2900	11	○
5	北尾 博之	4360	12	○	27	高木 勇作	2710	11	○
6	滝沢 享	4270	12	○	27	山本 真一	2710	11	○
7	加藤 仁	4260	12	○	29	明石 徹	2680	12	○
8	稲森 豊	4110	12	○	30	柴田美恵子	2560	11	○
9	脇阪 博蔵	3960	11	○	31	瀬野 利夫	2550	12	○
10	田路 秀一	3870	12	○	32	山本 尚美	2320	8	
11	谷名 正博	3680	11	○	33	松下 英樹	2080	12	○
12	柴田 忠幸	3660	12	○	34	山本 勉	2050	8	
13	白井 良紀	3630	12	○	35	綱島 清一	1880	8	○
14	井上 裕之	3530	12	○	36	足立 戎朗	1780	7	○
15	杉山 健一	3440	12	○	37	板東 英昭	1710	11	
16	伊藤 規行	3430	11	○	38	鈴木 誠司	1600	10	
17	森田 定美	3330	12	○	39	藤田 武	1460	8	
18	川上大二郎	3240	12	○	40	川村 静香	750	7	
19	熊田 智文	3080	12	○		杉原 武弘	休会		
20	大橋 充	3060	12	○		芝崎 孝夫	休会		
20	栗原 天高	3060	11	○		石井四四湖	会友		
22	岡田 寿夫	3020	12	○		岡 修司	会友		



平成二十五年、二十六年 新役員									
企 画	記 録・集 計	審 査	総 務	会 計	副 理 事 長	理 事 長	副 会 長	会 長	
杉原 武弘	柴田 忠幸	岡田 寿夫	瀬野 利夫	伊藤 規行	柴田 忠幸	田路 秀一	高木 勇作	杉山 健一	岡田 寿夫
白井 良紀	明石 徹	郷田 満	滝沢 享	稲森 豊					
編 集	写 真	情 報	会 計 監 査	広 報					
藤井 秀和	明石 徹	郷田 満	三木 修	伊藤 規行					
藤井 栄子	杉原 武弘	柴田 忠幸	田路 秀一	稲森 豊					
高木 勇作	岡田 寿夫	郷田 満	郷田 満	稲森 豊					
明石 徹	白井 良紀	明石 徹	明石 徹	郷田 満					
郷田 満	明石 徹	明石 徹	明石 徹	郷田 満					
明石 徹	明石 徹	明石 徹	明石 徹	郷田 満					
明石 徹	明石 徹	明石 徹	明石 徹	郷田 満					